

□コンプライアンス・オフィサー資格継続試験のご案内

金融庁検査マニュアルでは、常に法令遵守態勢の整備・確立を求めており、コンプライアンス研修が規定されています。特に金融商品取引法等により内部統制の強化や顧客保護関連の新しい法整備の徹底等が求められており、コンプライアンス・オフィサー資格者のブラッシュアップが喫緊の課題となっています。

そこで、①認定資格取得後3年以内に資格継続教育の学習を資格取得者に原則、義務付ける、②資格継続学習・テストに参加しない者は、認定資格を喪失する（対外的呼称の使用ができなくなる）、③認定資格者は認定機関のHPに氏名を掲載し、第三者にも周知できるようにする（任意）等を実施しています。

□テキストの内容抜粋

<コンプライアンス・オフィサー資格継続テキスト>

教科	内容（概略）
1 業法	金融検査マニュアルと法令遵守態勢／不正利用口座／金融商品取引法とコンプライアンス
2 中小企業金融円滑化法とコンプライアンス	中小企業金融円滑化法の概要／金融円滑化に向けた体制整備等／金融円滑化を踏まえた金融機関の対応／金融円滑化関連の指摘事例
3 会社法とコンプライアンス	会社法の概要／会社法と預金業務の関係／会社法と融資業務
4 その他重要法令等	保険法の制定／保険業法の弊害防止措置／割賦販売法と提携ローン／金融機関の顧客等情報管理における監督指針の改正／重要判例
5 コンプライアンス担当者の実務と役割	コンプライアンス担当者に求められるもの／不祥事への対応／内部通報と通報者の保護

□試験方法

資格継続試験は、テキストを1ヵ月前後で学習し、2ヵ月以内にインターネットで受験して下さい。金融検定協会HPを開き「コンプライアンス・オフィサー資格継続受験」をクリック、ID・パスワードを入力するだけで受験できます（ID・パスワードはテキストに同封）。IDはテキスト配本1ヶ月後から2ヶ月間有効で、その期間なら24時間いつでも受験できます。1回の受験は2時間以内です。四択択一式40問のうち22問正解で合格となります。不合格の場合、2回までの再受験は無償です。但し異なる出題となります。パソコンをお持ちでない方は、ご家族、ご友人のPCを借りるか、またはインターネットカフェ等で受験して下さい。